

(特非) 石西礁湖サンゴ礁基金

## 複合ストレスの影響を受ける 八重山地方のサンゴ礁保全・再生に向けた サンゴ認定制度の構築

フロントランナー助成

1年目

調査研究

調査・研究ミーティング 4回

フォーラム参加者 45人

今年度計画の達成度 90%

目標達成度 20%



フォーラム「八重山の持続可能な観光と陸と海の保全」の状況

### 課題

八重山のサンゴ礁生態系を保全・再生するため、赤土流出や栄養塩類の低減、海域の過剰な利用を転換するなど影響を低減し、海域の環境を適した状態へ回復する必要がある。

### 目標

八重山のサンゴ礁への様々な影響を低減するため、環境負荷の低減や保全・再生につながる取組みや製品などを認定する制度の構築と普及を目指す。

### 活動内容と成果

サンゴ礁生態系に影響を及ぼすと想定される栄養塩類や赤土等の流出等について、その発生量をステークホルダー別に評価した。また、米国でサケの生息環境の改善に効果をあげている“Salmon-Safe”などの事例調査を行い、その仕組みや配慮・工夫事項などを整理した。さらに、関係者への聞き取り調査を行うとともに、調査・研究チームによる意見交換などを行ったうえで、農地に関するポイント制による認定制度の方針と戦略を設定し、ケーススタディを行った。さらに、持続可能な観光について課題共有のためのフォーラムを行った。



聞き取り調査の状況

### 苦勞した点と工夫した点

#### ■ 苦勞した点

聴き取り調査やフォーラム等で課題を共有し、賛同を広げたが、適用と普及の限界もみえ、他の取組みとの組合せが必要である。

#### ■ 工夫した点

米国のSalmon Safe、インドネシアのSingng Blue等から参考情報を得て、報告会やフォーラムで共有した。

活動地域 |  沖縄県八重山地方

〒907-0023

沖縄県石垣市字石垣221番地

電話：0980-87-0935

E-mail: sangosho@dream.bbexcite.jp

http://www.strata.jp/sangokikin/



今後の  
展望

今後は、サンゴ認定による影響低減策の検討や、マーケティング調査を行いながら、サンゴ認定制度の方針・戦略の検討を深めて、制度イメージ案を作成し、ケーススタディを行っていく。